

つたざわ



〈学校教育目標〉

こころ豊かで
主体的に学び、
ともに高め合う
蔦沢っ子の育成

学校評価アンケートについて

教頭

暦の上では春となりましたが、余寒厳しい日が続いております。皆様、お変わりなくお過ごしでしょうか。学校も年度末を迎え、来月の卒業証書授与式に向けて準備を進めているところです。

さて、昨年の十二月に「学校評価アンケート」をお願いしましたところ、たくさんの方のご意見や評価をいただきました。

本校では、学校重点目標に①「確かな学力の育成と保障」②「人権尊重の精神の育成」③「ふるさとの魅力発見」④「協働する教職員組織（チーム蔦沢）」の四点を掲げて日々の教育活動に取り組みしております。

アンケートは、この重点目標に沿って、保護者・児童・教職員に、同じ設問で行いました。なお、評価欄は、A「そのとおりだと思う（四点）」、「イ」「だいたいそう思う（三点）」、「ウ」「あまりそう思わない（二点）」、「エ」「全然そう思わない（一点）」の四段階として、全体の平均をとって点数化したものです。アンケートの結果をご覧ください。

■確かな学力の育成と保証

今年度のアンケート結果から、学校の取組が少しずつ実を結んできていることがわかりました。特に「授業の工夫」や「ICT機器の活用」については、児童・保護者の皆様から高い評価をいただいております。日々の授業の様子が家庭にも伝わっていることを大変うれしく思います。また、「家庭学習」についても、学校と家庭が連携しながら取り組んできた成果が表れています。一方で「学習内容の理解について」は、さらに丁寧な支援が必要であることを見えてきました。子どもたち一人一人が「わかった」

設 問	児童	保護者	教師
1 家庭学習をきちんとしている	3.56	3.32	3.18
2 学習内容を理解している	3.50	3.22	2.90
3 生き生きと授業に参加している	3.08	3.39	3.18
4 学校は授業の工夫をしている	3.76	3.53	3.64
5 積極的にICT機器を利用している	3.72	3.55	3.36

「できた」と実感できる学びを大切にしながら、今後子どもを中心に据えたわかりやすい授業づくりについての研究を重ねていきます。また、ICT機器の有効活用については日々進化し、各教科指導において活用の幅が広がっています。教師が取り残されることのないよう、研修などに積極的に参加し、授業の中に取り入れ、より効果的な教育活動をめざして推進してまいります。

■人権尊重の精神の育成

設 問	児童	保護者	教師
6 あいさつがしっかりできる	3.39	3.14	2.90
7 困っている人に声をかけることができる	3.41	3.13	3.40
8 自分の良さに気づいている（と思う）	3.27	3.08	3.00
9 仲のよい友だちがいる	3.79	3.67	3.55
10 学校で周囲から大切にされている	3.57	3.51	3.73

昨年に比べ、「あいさつがしっかりできる」という項目の評価がやや低くなっています。気持ちのよいあいさつをすることは、相手の存在を認め、差別やいじめを防ぐ土台になると考えます。よりよい人間関係を築くためにも蔦沢小学校ではあいさつを大切にしています。「仲の良い友だちがいる」「学校で周囲から大切にされている」の項目は、昨年と同様に評価が高く、子どもたちがお互いに認め合い、仲良く学校生活を送れているように思います。それは、縦割り班で学校行事等に取り組む中で、異学年での交流も多くなり、よい関係が築かれているのではないかと考えます。児童それぞれが自分のよいところに気づき、自己肯定感をもって生活できるように今後も学校全体で児童理解に努めていきます。

■健康で安全な学校生活づくり

「基本的な生活習慣を身に付けている」の項目は、非常に大切な項目です。基本的な生活習慣として「早寝・早起き・朝ご飯」がしっかりとできるように願っています。「テレビやゲームの約束を守っている」の項目では、例年と同様に児童と保護者で評価が違っています。本年度はSNSの使い方について、学年ごとに学習をしてきました。保護者の皆様にもPTA講演会で研修して

いただきました。ネットに潜む危険性について理解し、利用の制限などのルールをつくり、守っていくことが重要です。学校と家庭の連携をより一層大切にし、子どもをネットの危険から守れますよう、引き続きご協力、よろしくお願いいたします。

■ふるさとの魅力発見

「体験をとおした『ふるさと学習』ができています」の項目では、例年と同じく評価が高く、学校農園での稲作等、地域の皆様の支えにより、充実した教育活動となっており、感謝申し上げます。地域の方々とともに作業し、会話をしている時間は子どもたちのキャリアの育成につながります。今後とも地域とのつながりを大切に、継続した取組にしていきたいと考えます。「学校の様子が家庭に伝えられている」の項目では、評価が昨年より高くなりました。今後とも地域に根ざした学校をめざして、情報発信にも着実に取り組んでまいります。

設 問	児童	保護者	教師
11 基本的な生活習慣を身に付けている	3.36	3.40	2.90
12 安全と健康に気をつけている	3.53	3.72	3.64
13 テレビやゲームの約束を守っている	3.45	2.81	3.45
14 体力向上に取り組んでいる	3.28	3.50	3.27
15 健康管理（伝染病・熱中症予防）に力を入れている	3.58	3.63	3.36

設 問	児童	保護者	教師
16 体験をとおした「ふるさと学習」ができています	3.86	3.81	3.45
17 学校の様子が家庭に伝えられている	3.32	3.63	3.73

学校評価アンケートを参考に、職員全員が力を合わせ、「チーム蔦沢」となり、さらに良い学校づくりに努めてまいります。保護者の皆様、アンケートへのご協力並びに貴重なご意見を賜りましたこと、本当にありがとうございました。

一年を振り返って

PTA副会長

令和七年度PTA副会長を務めさせて頂き一年が経ちました。至らぬ点、多々あったかとは思いますが、先生方、地域の皆様方、PTA役員、会員の方々に支えられながら、多くの活動が順当にとり行えたと思

2月の行事予定

- 17日（火）ささゆり号・クラブ活動
- 18日（水）お楽しみ読書
- 20日（金）放課後チャレンジ塾
- 23日（月）天皇誕生日
- 27日（金）PTA新旧理事会

3月の行事予定

- 3日（火）クラブ活動
- 4日（水）お楽しみ読書
- 9日（月）集金日
- 10日（火）委員会活動
- 11日（水）中学校体験入学
- 19日（木）給食最終日
- 23日（月）全校終会 11:30
- 24日（火）卒業式 全校終会 11:00
- 25日（水）修了式 全校終会 11:00
- 26日（木）～ 春季休業



思います。

わたくし個人の意見ではありますが、親として、旧伊水小学校、現蔦沢小学校に八年間お世話になりました。その間、子どもたちは不測の事態新型コロナウイルス感染症の爆発的な流行により、休校となった時期がありました。あれはダメ、これもダメと実行に移せない状況ではありましたが、何かできることはないかと模索し取り組んでいくなかで、新たな一歩を踏み出す力をもつことができたのではないかと思います。今年、運動会や学習発表会での子どもたちの様子を見ていて、それぞれがたくさんの壁を乗り越えてきたから、当日、私たちの前で見てくれたような堂々とした姿になったのだと強く思いました。六年生は六年生としての役割を果たそうとしていたと思いますし、ほかの学年の子どもたちも、今できる精一杯を見せてくれました。子どもたちは、困難を乗り越える力を少しずつ、そして着実につけていると思いました。

先の未来、予想もつかないことが起こるかもしれません。そんなとき、子どもたちが周りの人と手を取り合いながら困難を乗り越えていく力を、これから先もつけて欲しいと思います。コンピューターが発達し、子どもたちの身の回りには多くの情報があふれています。SNSの活用方法など身近なことから、よりよい子どもたちの成長を願って、学校と協議し、次期PTA役員さんや会員の方々に繋いでいけるよう、あと少し頑張りたいと思います。

最後にもう一度、一年間子どもたちに携わって頂いたPTA会員の方、地域の方、先生方、大変お世話になりました。本当にありがとうございました。感謝。

児童作文より

はじめてのファンラン大かい

一年

きょうは、ファンラン大かいで、一キロはしってしんどかったけど、みんながおうえんしてくれたからほしりきれました。三いでうれしかったし、たのしくはしりきれたのがよかったです。

がんばったファンラン大かい

一年

一キロはしってつかれたけど、さいごまではしれてよかったです。もくひょうまでいけてよかったです。

がんばったとほめられてうれしかったです。

またらいねんもさいごまではしりきりたいです。

ゆきのけっしょうのファンラン大かい

一年

きょうは、はじめてのファンラン大かいでした。ゆきがふる日だったので、かおが赤くなりました。みんなががんばっていたのすごいいました。おうごんとうのあめが食べれてうれしかったです。あそべたので楽しかったです。

さい後のさんかん日

二年



今日は、さい後のさんかん日でした。さんかん日では、クラスのみんなのよいところをつたえることをしました。

ぼくは、このさんによいところを言ってもらいました。物知りだと言ってもらえてうれしかったです。

ぼくは、いちかさんのよいところを言いました。書いたことは、

「字がきれい。とくにかん字がきれいです。」と書きました。

さい後に家ぞくからカードをもらいました。カードをもらった時は、びっくりしました。お母さんは、ぼくがいるからしごとをがんばれるそうなので、ぼくがもつとがんばって、おしごとをがんばれるようにさせたいです。

今回(さい後)のさんかん日は、友だちのよいところを言ったり書いたりするだけだと思っていたけど、さい後に家ぞくからプレゼントをもらったから、よりうれしくなりました。

ぼくは、友だちからの手紙や家ぞくからの手紙を見てぼくのよいところがわかりました。そのよいところをもつとのばしたいです。

三年生でがんばったこと

三年



三年生でがんばったことベスト3を書きます。

ベスト3は、国語です。国語はいろいろな物語があつて、その一つ一つの物語に、たくさんの日数をかけて、大へんだなと思いました。国語の物語の中で、「ちいちゃんのかげおくり」や「三年とうげ」が心にのこりました。「ちいちゃんのかげおくり」はとても悲しいお話でした。「三年とうげ」は一番おもしろいお話でした。わたしはもつと物語を読んで、たくさんのお話にあつてみたいです。みんなしんけんにじゅぎょうをしていたのでわたしもやろうと思いました。

ベスト2は、体育です。体育は、とくいな教科です。わたしは、とび箱が少し苦手でした。マッソ運動はとてもとくいで、大好きです。みんなの見本になることもあつたのでうれしかったです。

ベスト1は、運動会です。一々三年生リレーで、わたしたちは一位になってうれしかったです。大玉転がしでは負けてしまったけど、楽しく大玉を

転がせたのでよかったです。今年の運動会はダンスやつな引きもがんばったとしても楽しい運動会になりました。

わたしが四年生でがんばりたいことは、体育のとび箱です。今度は七だんか八だんをとべるようになりたいと思います。

つかれたファンラン大会

四年



「つかれた。」

走り始めてすぐ、こう思いました。今日はファンラン大会です。わたしの目標は、順位を気にせず、楽しく走りました。楽しく走れたけど、とつともつかれました。走り始めてすぐにつかれたので、しまったと思つたけど、コーンまでがんばろう、電柱まで走ろうなどと思ひながらがんばりました。最後は歩いてしまひそうになつたけど、「がんばれ!」

という声を聞いて、最後だし本気で走ろうという気持ちになつて、全速力で走りました。結果は、三位で、楽しく走れたのでまんぞくしています。

来年は一五〇メートルになるので、もつとつかれると思ひながらがんばろうと思います。

戦争から学んだこと

五年

国語の時間に、『たずねびと』という物語を学習しました。その話を読んで、原爆が落とされると、夢や希望がすべて奪われ、家族もすべて失つてしまふんだなとわかりました。

今の広島はともきれいで、ゆったり流れる川に青く澄んだ空がうつっているけど、昔戦争があつた時の広島は、青とは真反対の赤色で、川は水面が見えないくらいびっしり人がういていて、今では考えられない景色でした。たつた一発の爆弾で、町も人もこの世から消えてしまひました。名前でしかない人々や名前でさえない人々、数でしか

ない人々、数でさえない人々がいること、なくなつた楠木アちゃんのことを絶対にわすれないでいようと思ひました。

原爆供養塔で、なくなつた方の遺族を何十年も待ち続けているおばあさんに出会つた時、おばあさんが泣き笑いみたいな表情でいたのは、ずっと家族を待つていたからすごくうれしかったのだと思ひます。

二度と戦争は起きてほしくありません。なくなつてしまつた人たちの夢や希望をかなえて、今生きていることを幸せに思ひ、一日一日を大切に生きようと思ひました。

戦争のおそろしさ

五年

国語の時間に、『たずねびと』という物語を学習しました。その話を読んで、戦争や原爆がどれほどおそろしいものなのか分かりました。

広島に原爆が落とされて、たつた一発だけなのに十四万人の人がなくなつてしまつたことにとつてもびっくりしました。まだ小さい子どもや赤ちゃんまでなくなつてしまつて、それまでは平和に暮らしていたのにとてもかわいそうだなと思ひました。身元の分からない人や名前さえ分からない人、あとかたもなく焼かれてしまつた人、川に流されていつてしまつた人などがいて、戦争はともおそろしいもので二度と起こつてはいけなひものだと思ひました。みんなが、この戦争のことを忘れないでいたら、二度と起こさないようにもできるのかなと思ひました。

今、平和で幸せにくらせていることはあたりまえではないことや、戦争によつてたくさんの人になくなつてしまつたこと、戦争はたくさん人の夢や希望を奪つてしまふということを、ずっとわすれないようにしたいです。

